

- 吸入した場合 : 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、体を毛布等で覆い保温して安静を保つ。
呼吸が止まっている場合及び呼吸が弱い場合は、衣類をゆるめ、呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。
直ちに医療処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 揮発性液体なので吐き出させるとかえって危険である。
直ちに医療処置をうける。
水でよく口の中を洗わせてもよい。
意識のない被災者には口から何も与えてはならない。

-
- 火災時の措置 消火方法 : 初期の火災には、粉末、炭酸ガス、乾燥砂等により消火する。
大規模火災の際には、泡消火剤を用いて空気を遮断する方法が有効である。
棒状水の使用はかえって火災を拡大する恐れがあり危険である。
周辺の設備等に散水して冷却する。
消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。
火災発生場所周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 消火剤 : 粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂

-
- 漏出時の措置 : 風上から作業を行い、風下の人を待避させる。
漏出した場所から周辺にロープ等で立ち入り禁止措置を講じる。
付近の着火源となる恐れのある物を速やかに取り除く。
消火設備を準備する。
回収作業においては、火花を発生しない安全なシャベル等を使用する
少々漏れた時は、おが屑、ウエス、砂等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。
大量に漏れた時は、土のう等で流出を防止して液の表面を泡等で覆い空容器に回収する。

-
- 取扱い及び保管上の注意 取扱い : 火気、静電気、衝撃火花等による着火源が生じないように注意する。
漏洩させないようにするとともに、みだりに蒸気を発生させない。
接触、吸入防止のため、取扱い時には保護具を着用する。
取扱いは換気のよい場所で行う。
取扱いの都度容器を密閉する。
静電気対策のため、装置、機器等には接地を確実に行う。
電気機器類は防爆型のものを使用する。

保管 : 直射日光を避け、高温物を近づけない。
 通風をよくし、蒸気が蒸留しないようにする。
 消防法の第四類危険物に該当するので、第二類危険物の内の引火性
 固体との同時保管が禁止されている。

曝露防止措置 管理濃度 : 指定なし
 設備対策 : 密閉された装置、機器または局所排気装置を使用しなければ
 ならない。
 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄の為の設備を設ける
 保護具 呼吸用保護具 : 防毒マスク (有機ガス用)、送気マスク、空気呼吸器
 保護眼鏡 : ゴーグル型、防災面
 保護手袋 : 耐油性の手袋
 保護衣 : 保護長靴、保護服、保護前掛け

物理/化学的性質 外観等 : 無色の液体
 融点 : -65℃以下 比重 : 0.81 (15/4℃)
 初留点 : 200℃以上
 溶解度 : 水に易溶、有機溶剤に易溶

危険性情報 引火点 : 60℃ 爆発限界 : データなし 可燃性 : あり
 (安定性・反応性) 発火性 (自然発火性、水との反応性) : なし
 酸化性 : なし
 自己反応性・爆発性 : 蒸気密度は空気より重く、低所に滞留して爆発性
 混合ガスを形成しやすい。
 粉じん爆発性 : なし
 安定性・反応性 : 通常の取扱い条件においては安定である。
 その他 : なし

有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性 : 皮膚腐食性に関する情報はない。
 刺激性 (皮膚、眼) : 皮膚に対して一次の刺激作用はあるが、皮膚か
 らの吸収による全身中毒の可能性は低い。
 感作性 : 感作性に関する情報はない。
 急性毒性 : 急性毒性に関する情報はない。
 慢性毒性 : 慢性毒性に関する情報はない。
 がん原性 : がん原性に関する情報はない。

変異原性（微生物、染色体異常）： 変異原性に関する情報はない。
 生殖毒性： 生殖毒性に関する情報はない。
 催奇形成： 催奇形成に関する情報はない。
 その他（水と反応して有害なガスを発生する等を含む）： なし

環境影響情報 分解性： 分解性に関する情報はない。
 蓄積性： コイを「MITI」法で試験した結果、濃縮の程度は中であつた
 魚毒性： 魚毒性に関する情報はない。
 その他： なし

廃棄上の注意 廃棄は焼却によって行い、ケイソウ土等に吸収されて開放型の焼却炉で
 少量づつ焼却するが、焼却炉の火室へ噴霧し焼却する。
 容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。
 その他、引火性、有害性液体の一般的な注意事項による他、当データシートの
 の取扱い、保管上の注意事項参照のこと。

輸送上の注意

陸上運送 消防法（第二石油類）
 貯蔵制限： 容器の内容積の98%以下であつて、且つ、温度55℃お
 いて漏れないよう十分な空間容積を有すること。
 容器表示： 第二石油類、危険等級Ⅲ、火気厳禁
 積載表示： 運搬時の容器積み重ね高さは3m以下
 混載禁止： 第一類及び第六類の危険物、高圧ガス
 海上輸送 船舶安全法（引火性液体） 注意事項： 火気厳禁
 その他、引火性、有害性液体の一般的な注意事項による他、当データシートの取扱い
 保管上の注意事項参照のこと。

適用法令 消防法（第四類 第二石油類）
 有機溶剤中毒予防規則 非該当
 PRTR法 非該当